

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年12月27日	作成次長名	新井 宣夫	評価者名	田島 幸雄
-----	-------------	-------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	市民生活部・防犯くらし交通課
分野	06 平和と人権	関係課	
施策	35 市民相談機能の充実		
施策の目的	市民が安心して生活することができるよう、適切な助言や関係部署・機関と連携する相談しやすい相談窓口や相談機能の充実を図ります。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	相談窓口の周知徹底
取り組み②	相談体制の充実
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H22	H23	H24	H25	H26	H27
よろず相談件数	市民の相談の入口としての「よろず相談」の件数	件	1,440	503	429				
月1回開催の市民相談件数	土地家屋調査士・税理士・社労士・行政書士・人権・行政相談	件	216	158	133				
法律相談件数	弁護士	件	700	505	532				
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	法的知識等を要する相談の増加と相談内容の多様化。 市民のニーズに合った相談体制の確保及び市民への周知。	対応策	専門相談の充実。 各課との連携及びポスター・広報・HP等による相談窓口の周知。
----	--	-----	--

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	相談件数は減少したものの、新たに公証人による公正証書・遺言相談を開始するなど、一定の成果があった。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	市民の相談傾向を把握し、庁内各課との情報交換など連携を図ると共に、市民へ相談窓口の周知をし、安心して生活できるようにしていきたい。
→		

(評価者コメント)

新たに公証人による公正証書・遺言相談を開始して相談体制を充実させるなど、事業については一定の成果あったと評価できる。今後の方向性どおり、事業を進めていきたい。

戸田市 施策評価シート

作成日	平成24年12月27日	作成次長名	新井 宣夫	評価者名	田島 幸雄
-----	-------------	-------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果							★事務事業の方向性			H 25 予 算 額	事業費 うち 一般財源	
		事業コード			H23決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度			コ メ ン ト
		事業内容			H24予算額			施策への貢献度	経費水準	事業手法	受益・負担の公平性						
		H25計画額			事業費												
01 市民相談事業 (防犯くらし交通課)																	
		市民相談事業			8,582											9,005	
					8,993												
	01	02	01	10	01	01		1		B	B	B	A	1	義		
	よろず相談、国税相談、厚生年金・労務相談、土地家屋調				9,503											8,799	
					9,403												
					4,677												
計 (千円)					事業費	8,582										9,005	
					うち一般財源	8,582										8,799	

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
 7 平成25年度で終了 8 平成24年度で終了 9 平成23年度で終了